



e-La Voz
「エー・ラ・ボス」と読みます

HCJB『アンデスの声』
日本語放送
メールマガジン
(第52号)

2007年8月1日発行

HCJBリスナーをたずねて 日本ふれあいの旅

1977年8月9日屋下がり、私たちがホノルル空港を飛び発って3度目の休暇で日本へ向った時のことです。機内のシートベルトのサインが消えると同時に、日本からの中学生団体客の数人が立ち上がり通路を歩き来しはじめました。そのうちのひとりが遠慮深そうに私の座席に近づいて一言。「あのお、アンデスの声の尾崎さんですか。」「はい、そうですが・・・」「おへい。いたぞ！ここだあ。」たちまち狭い通路にサインを求める長い列ができてしまったのです。その頃、エクアドルでも日本の聴取者からの手紙が殺到しBCI(海外放送受信)ブームがおこったことは耳にしていますが、まさかこれほどとは思いませんでした。それから一ヶ月後、講演で仙台に行きましたが、そのとき会場の東芝ショールームには、飛行機の中で出会った中学生たちがちゃんと待っていてくれました。今、その時の中学生たちはいったいどうしているのでしょうか。

昨年11月、シカゴにラジオ生番組でこられた永六輔さんから電話がありました。シカゴの尾崎さんにインタビューしてほしいとリスナーから頼まれたのでということでした。話のなかで永さんが「ボクの放送は表の放送だが、アンデスの声の放送は裏の放送だね。」と言われました。確かに、地球の裏から短波という特殊なメディアによる放送であれば裏という表現はぴったりです。とはいえ、短波リスナーの人たちは、地道に、忠実に「こころの耳」を傾けて放送をきいてくださる方たちで、いかに情報高度化がすすんだとしても、自前の受信設備を大切に、「何があっても短波、何があっても短波」という誠実さを秘めた人々たちなのです。《放送》とは送り放なしのメディアではなく、人と人がふれあい、話し合い、助け合える場を提供してくれるものだ、私は確信しています。そして、そのつながりのなかで私もなにかお役に立ちたいと思っているのです。

日本ふれあいの旅は、支援教会にお礼と述べながら「アンデスの声」リスナーの方々とは行く先々でお会いするのが目的です。時間的、距離的にすでに離れた人とも思い出の糸をたぐりよせてみるつもりです。日本の空のどこかで、会えるかも知れない、会えないかも知れない、その人たちをひたすら追い求める旅になりそうです。旅の安全と主の祝福をお祈りください。

尾崎宣教師 日本各地巡回日程(2007年8月／9月)

- 8/12(日) 久里浜福音教会(神奈川県横須賀市)
- 8/19(日) 田園調布教会(東京都大田区)
- 8/22(水) 小金井キリスト教会(東京都小金井市)
- 8/25(土) ハムフェア(東京ビッグサイト)
- 8/26(日) 淀橋教会(東京都新宿区)
- 8/29(水) ケニー・ジョセフ宅祈禱会(東京都練馬区)
- 8/31(金) 土崎聖グロリア・チャペル(秋田県秋田市)
- 9/01(土) (*)HCJBリスナーの集い in 仙台
午前11時～。場所:寿司勝(仙台駅から徒歩5分)。
bclswl@hotmail.com (伊藤慶彌)
- 9/02(日) 山形第一聖書バプテスト教会(山形県山形市)
- 9/05(水) 大洗キリスト教会(茨城県大洗町)
- 9/08(土) (*)HCJBリスナーの集い in 大阪
梅田駅近くで昼食会。場所未定。
akagebcl@yahoo.co.jp (影山敦久)
- 9/09(日) 高松シオン教会(香川県高松市)
- 9/10(月) (*)HCJBリスナーの集い in 北九州

JR新幹線小倉駅北口リーガロイヤルホテル2階「コルベージュ」で昼食会。
kozaki@hcjb.org または kazuo_ozaki@sbcglobal.net (尾崎一夫)

- 9/15(土) 浜松 VIP クラブ(静岡県浜松市)
会場: クリエイト浜松(公民館)
- 9/16(日) マーシュ先生宅集会(静岡県浜松市)
- 9/19(水) 手稲福音キリスト教会(北海道札幌市)
- 9/23(日) 東京カベナント教会(東京都世田谷区)
- 9/30(日) 取手キリスト教会(茨城県取手市)

(*)集いに参加ご希望の方は、大体の人数を確認したいので、それぞれのメールアドレスに早めにご一報ください。

2007年7月23日現在

※日程は予告なく変更される場合があります。

尾崎宣教師への日本滞在中の連絡先:

電話: 080-3272-6908

メール: kozaki@hcjb.org または kazuo_ozaki@sbcglobal.net

HCJB日本語放送担当

在 尾崎一夫

HCJB日本語放送(オーストラリア送信):

放送日時: 毎週土曜日、日曜日
日本時間 0730 - 0800 (2230 - 2300UTC)

送信周波数: 15525 kHz (19mb)

受信報告書の宛先: 〒169-0073
東京都新宿区百人町1-17-8
淀橋教会HCJB係
(※返信用に80円切手を2枚同封して下さい)

【ホームページのご案内】

HCJB日本語放送のホームページ(<http://japanese.hcjb.org/>)には、リスナー・コミュニケーションのためのふれあいコーナー「フォーラム」(<http://japanese.hcjb.org/forums/>)と、メールマガジンのバックナンバーを揃えた「メールマガジン e-La Voz らいぶらり」(<http://www.hcjb.org/japanese/mmoz/>)のページがあります。どうぞご利用ください。

このメールマガジンは、HCJB日本語放送の管理するメール・リストに登録されている方に無料でお送りしています。このメールマガジンをご覧になってのご感想やご意見、ご要望などは、[HCJB日本語放送](#)までお送りください。

また、このメールマガジンの配信停止、配信先変更、あるいは新規ご登録も[HCJB日本語放送](#)までメールにてお知らせください。なお、メール・リストは配信先メール・アドレスのみで管理されていますので、配信先変更をご希望の場合には、現在登録されている配信先も併せてお知らせください。



Copyright © 2007 by HCJB. All rights reserved.

日本語ホームページ: <http://japanese.hcjb.org/>

Eメール: kozaki@hcjb.org

郵便の宛先:

Mr. Kazuo Ozaki

1920 Berkshire Pl., Wheaton, IL 60187-8050, U. S. A.